

茨城県感染症流行情報

INFECTIOUS DISEASE WEEKLY REPORT IBARAKI

2015年第33週
(08月10日～08月16日)

【今週の動向】

- ①A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、全国・本県ともに減少傾向にあり、先週に比べてさらに減少しました。
- ②手足口病は、全国・本県ともに先週に比べて減少しましたが、依然高めであり、県域で警報継続中のため、今後も注意が必要です。
- ③伝染性紅斑は、全国・本県ともに先週に比べて減少し、警報解除後も減少傾向ですが、昨年同期に比べて幾分高めのため、もうしばらく注意が必要と思われます。
- ④ヘルパンギーナは、全国・本県ともに昨年同期に比べて約3週間早めに減少傾向にありますが、依然高めのため、もうしばらく注意が必要です。

平成27年(2015)年08月20日発行

・ この情報は、速報性を重視しておりますので、今後、数値に若干の変更が生じる場合があります。

・ 全国の感染症発生動向情報につきましては、国立感染症研究所 感染症疫学センターのホームページ (<http://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>) をご覧ください。

★定点把握疾患のうち、性感染症(性器クラミジア感染症、性器ヘルペス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症)および基幹定点(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症)については、別途月報に掲載しています。

茨城県感染症情報センター

Ibaraki Infectious Disease Surveillance Center



茨城県衛生研究所【編集・発行】

電話：029-241-6652

全数把握対象疾患 報告数 2015年第33週

分類	対象疾患	茨城県(診断日)						全国(診断日)		
		29週	30週	31週	32週	33週	年累計	33週	年累計	
1類	エボラ出血熱									
	クリミア・コンゴ出血熱									
	痘そう									
	南米出血熱									
	ベスト									
	マールブルグ病									
	ラッサ熱									
2類	急性灰白髄炎									
	結核	6	14	12	10	10	339	345	15050	
	ジフテリア									
	重症急性呼吸器症候群									
	中東呼吸器感染症 ※									
	鳥インフルエンザ(H5N1)									
	鳥インフルエンザ(H7N9) ※									
3類	コレラ								3	
	細菌性赤痢	1					3	3	96	
	腸管出血性大腸菌感染症	5	3	5	2	1	36	137	2059	
	腸チフス								22	
	パラチフス								23	
4類	E型肝炎					1	6	2	123	
	ウエストナイル熱									
	A型肝炎						2	2	169	
	エキノコックス症								8	
	黄熱									
	オウム病								5	
	オムスク出血熱									
	回帰熱								3	
	キャサヌル森林病									
	Q熱									
	狂犬病									
	コクシジオイデス症								2	
	サル痘									
	重症熱性血小板減少症候群								3	40
	腎症候性出血熱									
	西部ウマ脳炎									
	ダニ媒介脳炎									
	炭疽									
	チクングニア熱							1		11
	つつが虫病							1	1	74
	デング熱							1	6	151
	東部ウマ脳炎									
	鳥インフルエンザ(H5N1除く)									
	ニパウイルス感染症									
	日本紅斑熱								4	94
	日本脳炎									
	ハンタウイルス肺症候群									
	Bウイルス病									
	鼻疽									
	ブルセラ症									4
	ベネズエラウマ脳炎									
ヘンドラウイルス感染症										
発しんチフス										
ポツリヌス症										
マラリア									24	

※2015年1月21日から、二類感染症に追加されました。

全数把握対象疾患 報告数 2015年第33週

分類	対象疾患	茨城県(診断日)					全国(診断日)		
		29週	30週	31週	32週	33週	年累計	33週	年累計
4類	野兔病								1
	ライム病								6
	リッサウイルス感染症								
	リフトバレー熱								
	類鼻疽								
	レジオネラ症	9	3	1	2	1	45	23	924
	レプトスピラ症								9
	ロッキー山紅斑熱								
5類 (全数)	アメーバ赤痢	1	1				13	19	687
	ウイルス性肝炎(E型・A型肝炎を除く)						1	4	156
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症						3	32	896
	急性脳炎	1	1				18	3	329
	クリプトスポリジウム症								9
	クロイツフェルト・ヤコブ病						1	1	108
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1			6	3	285
	後天性免疫不全症候群		1			1	11	17	890
	ジアルジア症							3	46
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2					5	2	158
	侵襲性髄膜炎菌感染症								22
	侵襲性肺炎球菌感染症				1		16	15	1548
	水痘(入院に限る)						3	5	202
	先天性風しん症候群								
	梅毒		2	2			31	32	1447
	播種性クリプトコックス症								1
	破傷風						2	1	68
	バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症								
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症								37
	風しん						2	4	120
麻しん								27	
薬剤耐性アシネトバクター感染症						3		21	

<33週の保健所別報告数>

	疾患名	結核	腸管出血性大腸 菌感染症	E型肝炎	レジオネラ症	後天性免疫不全 症候群
保 健 所 名	水戸	3				
	ひたちなか				1	
	常陸大宮					
	日立			1		
	鉾田		1			
	潮来	2				
	竜ヶ崎	2				
	土浦	1				1
	つくば					
	筑西					
	常総	1				
	古河	1				
	合 計		10	1	1	1

週報告 定点把握対象疾患 報告数 2015年第33週

定点種別	対象疾患	茨城県						全国(速報)	
		29週	30週	31週	32週	33週		33週	
		報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	定点当	報告数	定点当
インフルエンザ	インフルエンザ	1	1	0	0	1	0.01	231	0.05
小児科	RSウイルス感染症	0	0	2	2	7	0.09	906	0.30
	咽頭結膜熱	45	32	26	18	18	0.24	1085	0.36
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	182	119	142	121	95	1.27	3108	1.03
	感染性胃腸炎	345	323	343	284	216	2.88	7446	2.47
	水痘	34	48	29	25	27	0.36	673	0.22
	手足口病	499	499	639	555	432	5.76	17823	5.90
	伝染性紅斑	171	93	75	58	41	0.55	1143	0.38
	突発性発しん	30	35	39	25	33	0.44	1330	0.44
	百日咳	0	1	4	1	0	0.00	38	0.01
	ヘルパンギーナ	187	183	223	178	127	1.69	5144	1.70
	流行性耳下腺炎	51	56	72	57	42	0.56	1315	0.44
眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0.00	6	0.01
	流行性角結膜炎	18	15	14	29	12	0.71	425	0.64
基幹	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0.00	12	0.03
	無菌性髄膜炎	1	0	0	0	0	0.00	33	0.07
	マイコプラズマ肺炎	2	2	2	3	7	0.54	238	0.50
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0.00	7	0.01
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0.00	8	0.02

県内の定点医療機関数

定点種別	インフルエンザ	120
	小児科	75
	眼科	17
	性感染症(月報告)	22
	基幹	13

<定点把握対象疾患のコメント>

- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、全国・本県ともに先週に比べて減少し、昨年同期と同様減少傾向です。保健所別で見ると、つくば保健所管内が幾分高めです。(P4・P5・P6参照)
- ・手足口病は、全国・本県ともに先週に比べて減少していますが、県域で警報継続中であり、昨年同期に比べて依然高めで推移しているため、今後も注意が必要です。保健所別で見ると、潮来保健所・竜ヶ崎保健所管内がかなり高めです。(P4・P5・P7参照)
- ・伝染性紅斑は、全国・本県ともに先週に比べて減少し、先週県域の警報が解除されていますが、昨年同期に比べてまだ高めのため、もうしばらく注意が必要と思われます。保健所別で見ると、常陸大宮保健所・鉾田保健所・筑西保健所管内が比較的高めです。(P4・P5・P7参照)
- ・ヘルパンギーナは、全国・本県ともに先週に比べて減少し、昨年同期に比べて約3週間早く減少傾向にありますが、依然高めのため、もうしばらく注意が必要です。保健所別で見ると、竜ヶ崎保健所・土浦保健所・筑西保健所管内が比較的高めです。(P4・P5・P7参照)

定点把握対象疾患報告数【保健所別】2015年第33週

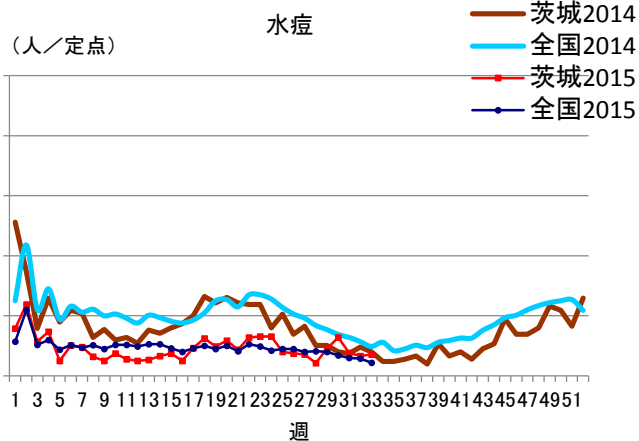
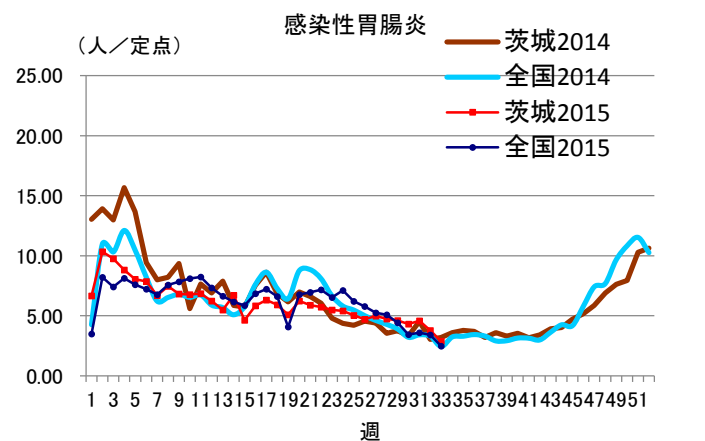
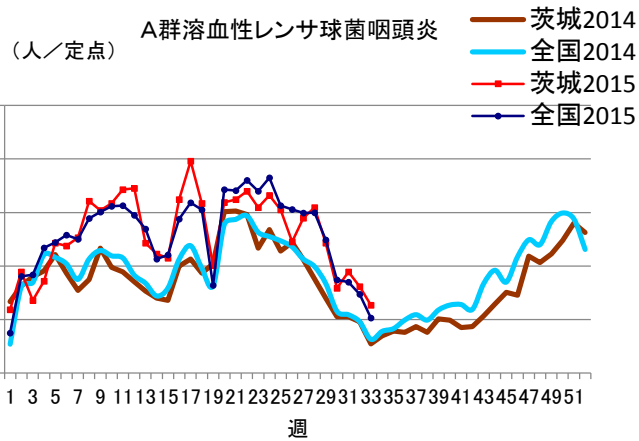
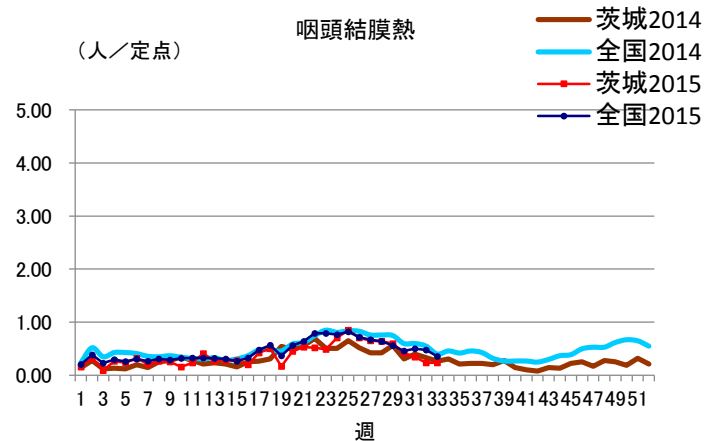
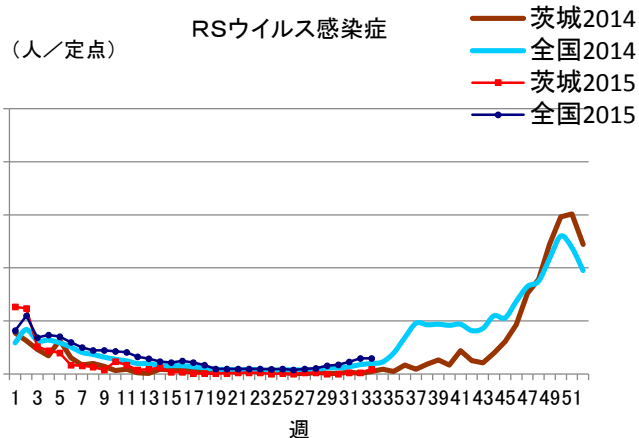
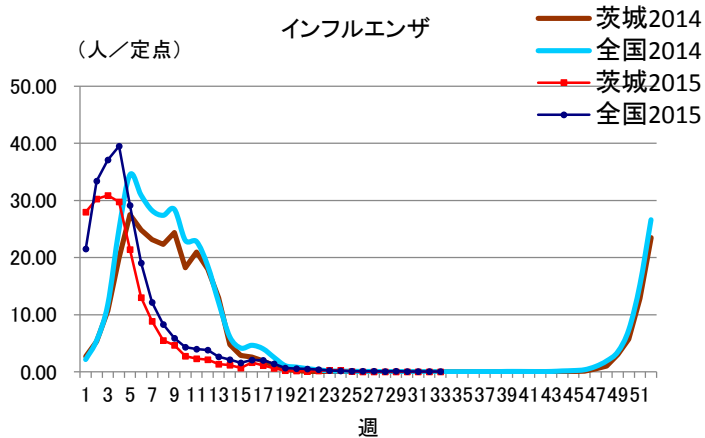
定点種別	疾 病/保健所	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県
インフル エンザ	インフルエンザ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
小児科	RSウイルス	0	4	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	7
	咽頭結膜熱	1	0	2	0	0	1	2	0	5	4	0	3	18
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	6	7	4	14	1	6	5	3	38	1	5	5	95
	感染性胃腸炎	11	23	13	3	3	0	54	15	67	18	4	5	216
	水痘	2	1	1	2	0	2	5	3	1	4	3	3	27
	手足口病	37	22	14	37	7	44	88	55	41	32	32	23	432
	伝染性紅斑	4	4	6	5	3	0	3	3	3	7	1	2	41
	突発性発しん	5	3	0	2	2	3	2	1	5	4	3	3	33
	百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ヘルパンギーナ	10	0	3	9	3	3	27	25	13	18	10	6	127
流行性耳下腺炎	0	3	2	1	0	1	8	6	4	16	1	0	42	
眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0
	流行性角結膜炎	4	4	0	0	/	0	1	0	0	1	2	0	12
基幹	細菌性髄膜炎 (真菌性を含む)	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0
	無菌性髄膜炎	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0
	マイコプラズマ肺炎	0	2	/	0	0	0	2	0	0	3	/	0	7
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0

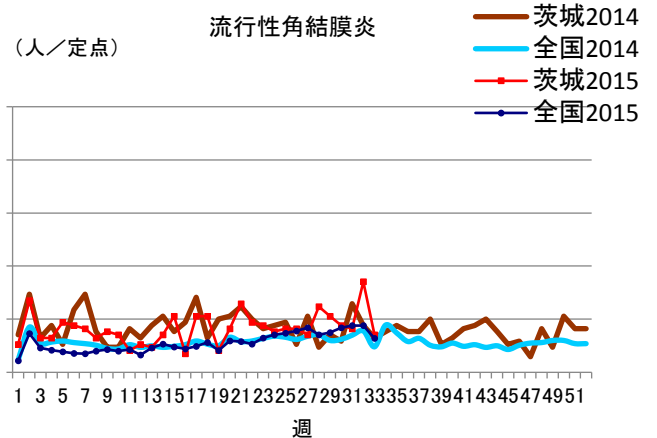
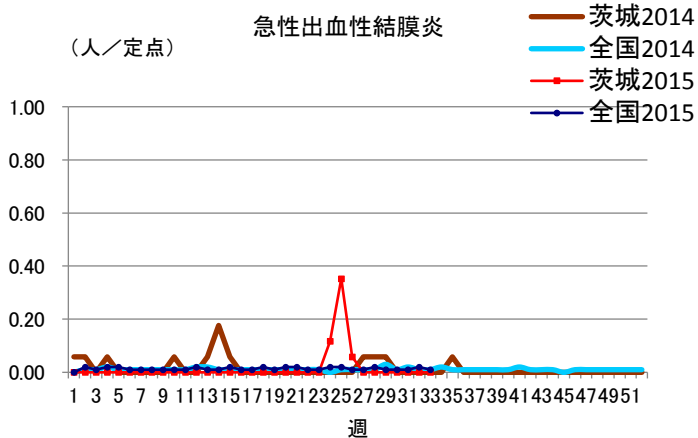
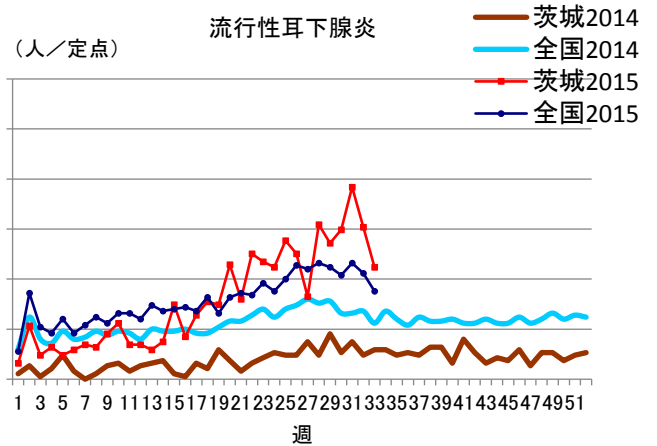
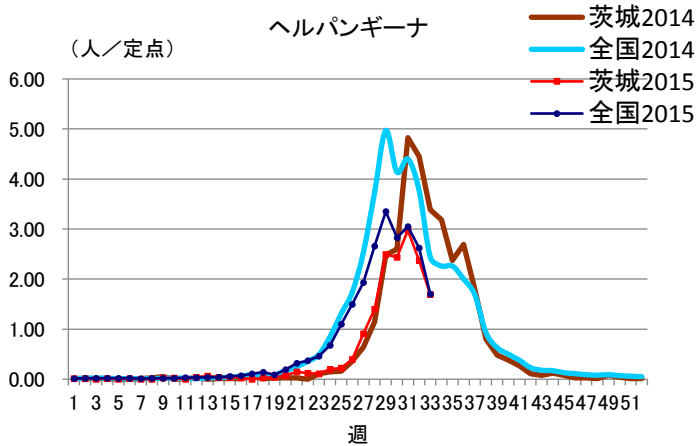
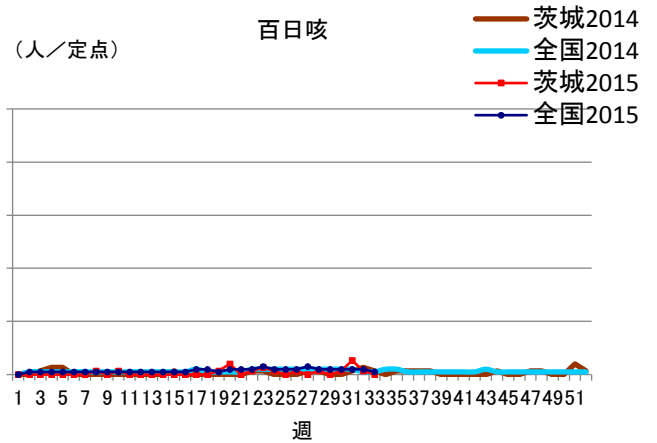
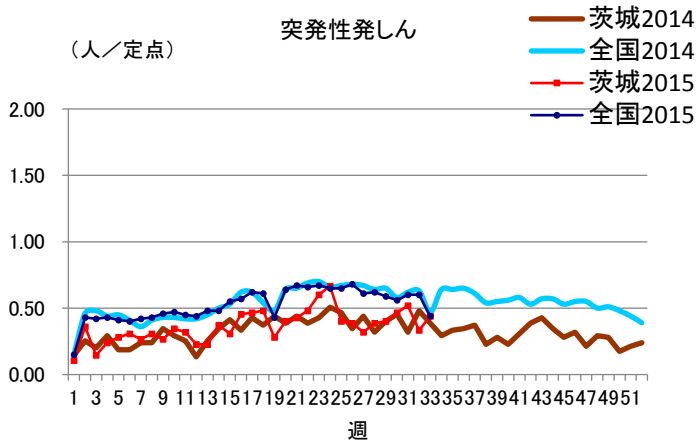
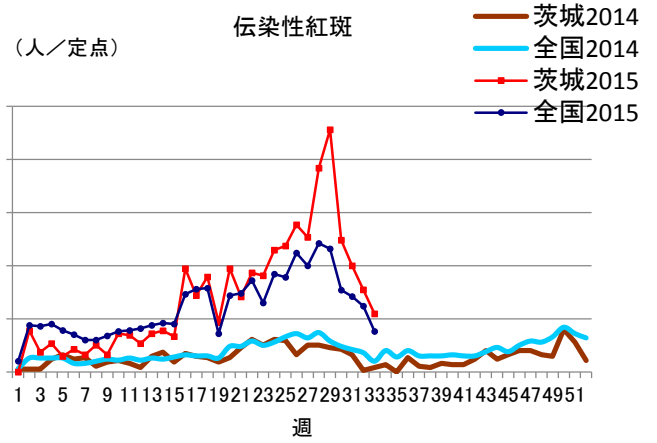
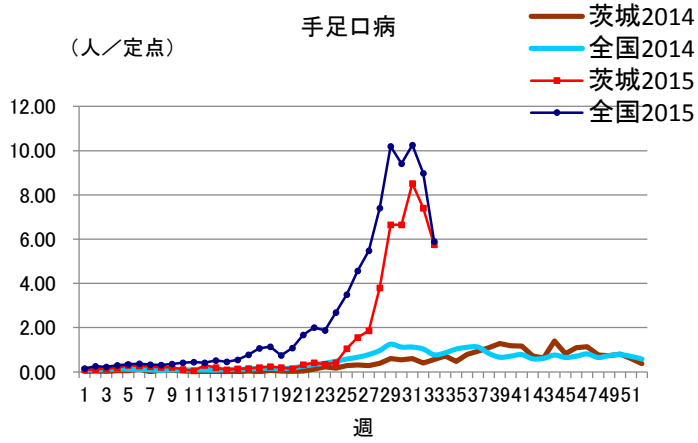
定点把握対象疾患定点当たり報告数【保健所別】2015年第33週

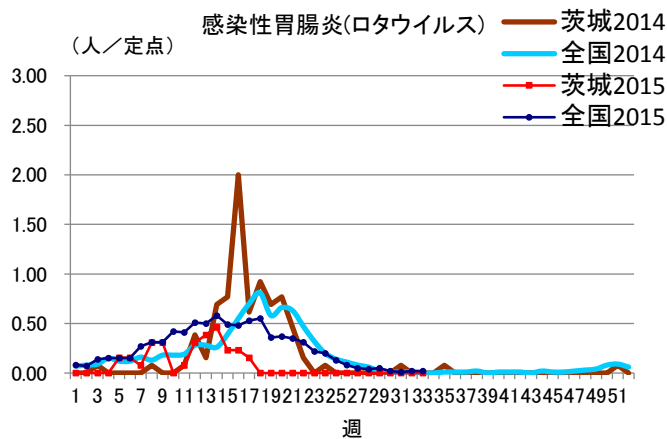
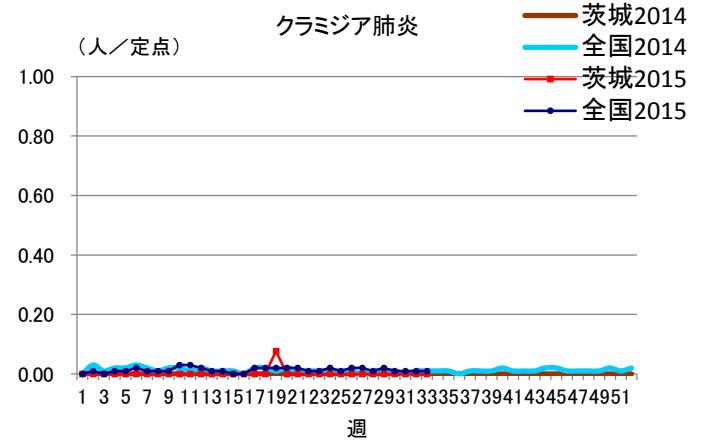
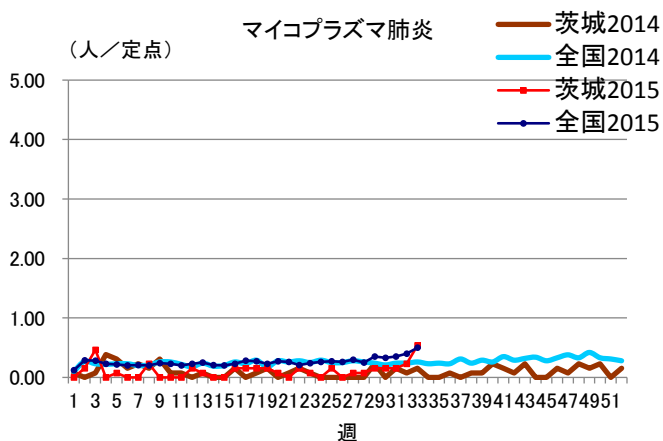
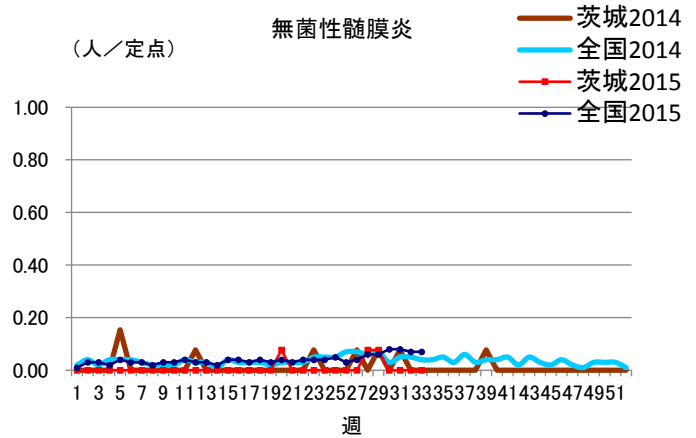
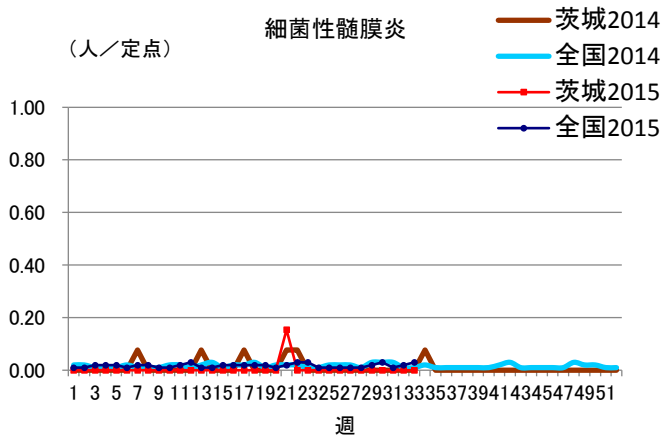
定点種別	疾 病/保健所	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県
インフル エンザ	インフルエンザ	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
小児科	RSウイルス	0.00	0.80	0.00	0.00	0.33	0.00	0.11	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00	0.09
	咽頭結膜熱	0.09	0.00	0.40	0.00	0.00	0.20	0.22	0.00	0.83	0.67	0.00	0.60	0.24
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	0.55	1.40	0.80	2.00	0.33	1.20	0.56	0.38	6.33	0.17	1.00	1.00	1.27
	感染性胃腸炎	1.00	4.60	2.60	0.43	1.00	0.00	6.00	1.88	11.17	3.00	0.80	1.00	2.88
	水痘	0.18	0.20	0.20	0.29	0.00	0.40	0.56	0.38	0.17	0.67	0.60	0.60	0.36
	手足口病	3.36	4.40	2.80	5.29	2.33	8.80	9.78	6.88	6.83	5.33	6.40	4.60	5.76
	伝染性紅斑	0.36	0.80	1.20	0.71	1.00	0.00	0.33	0.38	0.50	1.17	0.20	0.40	0.55
	突発性発しん	0.45	0.60	0.00	0.29	0.67	0.60	0.22	0.13	0.83	0.67	0.60	0.60	0.44
	百日咳	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	ヘルパンギーナ	0.91	0.00	0.60	1.29	1.00	0.60	3.00	3.13	2.17	3.00	2.00	1.20	1.69
流行性耳下腺炎	0.00	0.60	0.40	0.14	0.00	0.20	0.89	0.75	0.67	2.67	0.20	0.00	0.56	
眼科	急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流行性角結膜炎	1.33	4.00	0.00	0.00	/	0.00	0.33	0.00	0.00	1.00	2.00	0.00	0.71
基幹	細菌性髄膜炎 (真菌性を含む)	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00
	無菌性髄膜炎	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00
	マイコプラズマ肺炎	0.00	2.00	/	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	3.00	/	0.00	0.54
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00

※斜線の箇所は定点医療機関が設定されていません。

定点把握対象疾患報告数【週別発生状況】2015年第33週







保健所管内別定点医療機関数

保健所名	定点種別				
	インフルエンザ	小児科	眼科	性感染症	基幹
水戸	17	11	3	4	2
ひたちなか	8	5	1	1	1
常陸大宮	8	5	1	1	0
日立	11	7	2	2	2
鉾田	5	3	0	1	1
潮来	8	5	1	1	1
竜ヶ崎	14	9	3	3	2
土浦	13	8	2	3	1
つくば	10	6	1	2	1
筑西	10	6	1	2	1
常総	8	5	1	1	0
古河	8	5	1	1	1
計	120	75	17	22	13

茨城県感染症発生動向疾患別年齢別報告数

●インフルエンザ定点

保健所	水戸	ひたちなか	常陸大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河
インフルエンザ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
インフルエンザ	0	0	1	0	0	0	0	0	1

●小児科定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
RSウイルス感染症	2	0	2	0	1	0	1	0	0	0	0	1
咽頭結膜熱	0	0	3	3	4	1	3	1	1	2	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0	1	7	4	9	8	16	10	4	8	3	9
感染性胃腸炎	3	14	32	25	11	11	17	13	10	1	7	19
水痘	0	2	6	3	7	2	2	3	1	1	0	0
手足口病	1	32	135	82	62	35	34	9	11	6	4	11
伝染性紅斑	0	2	2	1	7	2	10	7	4	1	0	2
突発性発しん	1	15	12	4	0	0	0	1	0	0	0	0
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	9	37	30	17	13	9	4	3	2	0	3
流行性耳下腺炎	0	0	0	3	3	3	8	4	7	2	3	8

	～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症	0	0	7
咽頭結膜熱	0	0	18
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	14	95
感染性胃腸炎	4	49	216
水痘	0	0	27
手足口病	2	8	432
伝染性紅斑	0	3	41
突発性発しん	0	0	33
百日咳	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	127
流行性耳下腺炎	0	1	42

●眼科定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	1

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～	合計
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	1	1	1	1	2	1	1	12

●基幹定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	0	2
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	7
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0